

inkumi 広島

VOL.441
令和5年5月

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



「G7広島サミット」5月19日～21日開催 交通規制等／18日～22日

第5回常任・第7回拡大理事会開催

第2回 常設委員会合同開催

地区協の分科会報告

DX-PLATによる新たなみらい創造

中災防及び広島労働局からお知らせ

福山支部だより

事務局だより

「広島お好み焼き」(県内約1,700軒以上) 広島県案内

全国大会で広島に来られたら、ぜひ「お好み焼き」をいただいてほしい。時期的に「牡蠣」はシーズン前なので残念です。

広島のお好み焼きの焼き方は、昔から今まで一貫して生地と具材を混ぜずに焼く「重ね焼き」で、材料は小麦粉、水、鶏卵、中華麺かうどん、豚バラ肉、野菜はキャベツ、もやし、ネギ等、トッピングはイカ、エビ、もち、チーズ、牡蠣等季節のものなどいろいろ。ソースはオタフクソース、カープソース、それぞれの店のオリジナルソースがあり、市内には至る所にお好み焼き屋があって、近所の店が自分の味となっています。

食べ方は、鉄板を前にしたときには、小さなヘラで食べて、テーブルの場合は箸でいただく。まずは、百聞は一見に如かずで、食べてみんさい。

「第5回常任理事会・第7回拡大理事会」開催

常任理事会が3月29日(水)13時30分より印刷会館に於いて、理事長、副理事長及び常任理事10名が出席し開催、その後14時30分より拡大理事会に役員8名が加わり18名で開催された。

初めに中本理事長から「先般から各地の下期地区協に私か宇都宮大会実行委員長が伺い、広島大会のPRをしております。夢メッセを同時開催するので1日早く来て、広島見学をして1日遅く帰って下さい」と言っております。まだ全部は回れておりませんが、残りの4地区は上期の地区協に行こうと計画しております。そこで感じたことは、私も他地区の地区協に参加することはありませんでしたが、参加してみると各地区いろいろとやり方があり勉強になることが多々ありました。いい所は参考にして今後の地区協に活かしたいと思いました」と挨拶があり議題に入った。



【議題】

1. 令和5年度通常総会議案書(案)について
令和4年度事業報告(議案書に沿って説明)
2. 2023印刷産業夢メッセ・全日本印刷文化典広島大会について
(スケジュールの修正や5月連休明けに各県工組等へ配布予定のチラシの現状報告等)
3. 令和4年度支部助成金について
(今年度も配賦のこととした)
4. 組合員異動報告
5. その他

第2回 常設委員会合同開催 各委員の仲間26名が集まり開催

令和4年度下期中国地区印刷協議会(2月24日岡山市開催)を受け、本年度第2回目の各委員会が3月2日(木)午後3時30分から、広島印刷会館会議室において開催された。

この委員会は、所属支部間を越えた組合員同志が、意見を交わし親睦を図り、交友を増やし信頼を増す場であり、この厳しい経済情勢の中どのようにして乗り切るか、また、お互いの業態変革は如何にしているかなど、相互啓発を目的としたもので、まさに組合の原点です。

各委員会の内容等は、次ページにて掲載しており、内容は同じなのでそちらを参考としてください。

経営革新マーケティング委員会



奥側/島田・隅川・喜瀬・丸林
手前/市川・細川・石井

環境労務委員会



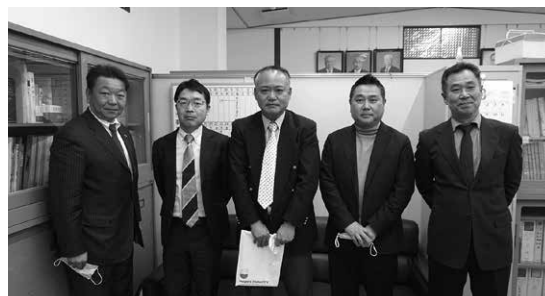
奥側/大東・堀内
手前/中本・増田・中川・大倉

組織共済委員会



奥側/瀬尾・田尾・森・薬師寺
手前/花田・青木・田村

教育研修委員会



宇都宮・後藤・田頭・宮崎・江川

【中国地区印刷協議会より】

《理事長会》

中本俊之会長（広島）から、①地区印刷協議会の活性化について（今回から変更した）

●組合員の加入資格について（各県工組バラバラを今後修正していく）意見交換した内容を報告。



《経営マーケティング委員会》

細川俊介委員長（広島）から、①経営革新支援事業。DX実装の推進・事例研究・情報発信、そしてMISの導入・活用活性化に向けた啓発・支援展開。そして事業領域の拡大展開を支援するためのセミナーの開催・情報発信。そして「新・勝ち残り合宿ゼミ」の開催、②事業承継・事業継続支援事業。「事業承継支援センター」の活用の推進と啓発。また、印刷業界のための事業承継・M&Aセミナーの開催。「事業承継ガイドブック」の周知、サステナブルな事業経営への推進支援セミナーの開催、印刷業経営動向実態調査の実施推進、CSR認定事業の普及と啓発、③デザイン経営の事例研究・セミナーの開催・情報発信、異業種・同業種のマーケティングに関する事例研究、セミナーの開催、情報発信、④「共創ネットワーク通信」のサイトリニューアルの周知・情報発信について意見交換内容を報告。



《環境労務委員会》

中川隆委員長（広島）から、①厚生労働省「4月1日から月60時間を超える時間外労働の割増賃金率が引き上げられます」、②厚生労働省「令和4年12月以降の雇用調整助成金の特例措置の経過措置について」、③厚生労働省「ラベルでアクション～事業場における化学物質管理の促進のために～」、④環境マネジメントシステムの認証・認定制度の普及推進などの意見交換内容を報告。



《組織共済委員会》

竹田圭佐委員長（山口）から、①クラウドバックアッ

プサービスの普及・加入促進、②各共済制度の加入促進キャンペーン、③組合員加入の促進についての意見交換内容を報告。



《教育研修委員会》

廣野景治委員長（岡山）から、①技能検定プリプレス（DTP作業）受験者数、②教育動画サイト「印カレ」の運営、③全印工連特別ライセンスプログラム購入推進、④印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験について、⑤総合求人サイト「イーアイデム」組合員向け特別プランの周知などの意見交換内容を報告。



《CSR推進室》

宮崎真 CSR推進委員（広島）から、CSRの普及・啓発の推進、②全印工連CSR認定事業の推進、③メディア・ユニバーサルデザイン（MUD）活動の推進、④ダイバーシティ経営の実践と情報提供などを報告。



《全青協から》

高山陽子全青協出向議員（広島）から、チラシ「本業から起こす利益イノベーションセミナー動画販売のご案内」の説明があった。説明は、今ブロック協議会で2022年に検討した内容をセミナー動画として販売することになりました。社内ですらいろいろ勉強することもでき、新たな仕事を見つけるきっかけになることがたくさんある内容になっていますので、ぜひとも購入をお願いします。そして、収益モデルの方で、印刷業の収益モデルはとてま少なかつたので、各ブロック長が印刷業に関して収益モデル案を考えました。とても好評でしたので、それも販売することになりましたので、できたら皆さん、買ってくださいと思います。これは全青協の活動資金にもなりますので、よろしく願いいたしますとお知らせがあった。（組合員・青年部には配布済み）



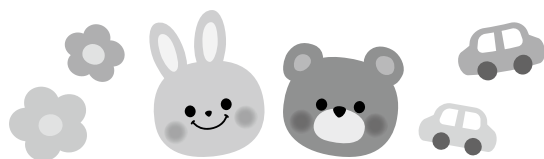
オンデマンド印刷 ポスター バンフレット
チラシ クリアファイル シール 広報誌
新聞・書籍 DM 一般事務用印刷



当田印刷株式会社

広島県呉市阿賀南2丁目9-47
TEL (0823) 71-7762
FAX (0823) 73-1848

福山エビス印刷株式会社



〒720-0821 広島県福山市東川口町1丁目5番5号
TEL.084-954-2200 FAX.084-954-2643
<http://www.ebisuinsatsu.co.jp>

【中国地区印刷協議会より】

DX-PLATによる新たなみらい創造

全日本印刷工業組合連合会 副会長 鳥原 久資

全印工連では組合各社がDXを達成するためにDX-PLATを構築しました。
全国の工場、さらに全工場の生産設備と全国の営業や発注者を繋げようという試みです。
これはデジタルだから可能となります。
DXのDはデジタル、Xは変わること、それは社内をデジタル化にしたり、MISやRPAを使うこと
ではありません。変わるとは変態、つまりさなぎが蝶になるように全く姿が変わることを意味します。

まずは、DX-PLATに興味を持つことが第一です。

経産省から、印刷産業の需給バランスは既に崩れているという指摘があり、デジタルトランスフォーメーションを推進しなさいというお達しが来ております。

いきなりDX、DXと言っても、各種各様に事情があり、全印工連では小規模事業者のための「BRAIN」であるとか、「SP MULTI」のような、まずは見える化を達成できるそういったシステムを用意していますので、まずはそちらから掛かっていただくのが賢明だと思います。その見える化を果たしたうえで、生産協調体制DX-PLATを導入されてはどうかがまず第一歩の話です。

昭和の中期からめまぐるしく世の中の動きが進んでいます。最近ではIoTとか、ビッグデータとか、AIとか、第四次産業の真ただ中で、当然のことながらDXというのは外すわけにはいきません。このDXのDは「デジタル」であり、Xは「変わる」という、そういう意味が込められています。

さて、印刷需要というのは、右肩下がり減少しております。しかし、印刷産業というのも幅を広げれば、まだまだ実は捨てたもんじゃない、この「幅を広げる」というのが、今回のDX-PLATの1つのヒントになると思います。

全国中小企業のDX推進調査によると

- ・IT化を実施していない会社（計画段階も含む） 59%
- ・IT化を実施していない会社で業績低迷の割合 40%
- ・IT化を推進して業績が向上 35%

上の表のとおり、IT化を実践していない会社で、ま

だ計画段階だというところの状況は、なんと6割近くあります。実践していない会社で業績低迷の割合が4割です。たった4割と見るのか、もう4割と見るのか。でもこの4割は、これから減ることはありません。間違いなく増えていきます。そしてIT化を推進して業績が向上している会社は、35%あります。たった35%と見るか、この35%を「もある」と見るか、それは経営者の感覚次第だと思いますが、1つだけ言えることは、間違いなくこの数字は増えてきます。この数字はどんどん増え、多分このまま増える。つまり、この業には大きな改革が起きるよということです。

では、DX・デジタルトランスフォーメーションを進めるには準備のステップが必要となります。①まずは紙の伝票、等アナログを止め、全てをデジタルベースにて行うことです。これはデジタイゼーションと呼ばれます。②次にデジタルを活用して業務プロセスを変え、効率を上げることです。MISやRPA、マーケティングオートメーションなどもそうです。③そして、デジタルを活用し業務効率を上げ、この余力を活用してデジタルを活用した新たな製品・サービスを作り上げる。さらに業務プロセスと企業文化まで変えて行く、この段階がデジタルトランスフォーメーションと定義されています。DXは10年かかると言われています。まずはデジタル化、デジタルによる業務プロセス、新たな顧客接点づくりに着手しなくてはなりません。

全印工連では組合各社がDXを達成するためにDX-PLATを構築しました。一言でいうと全国の工場、さらに全工場の生産設備と全国の営業や発注者を繋げようという試みです。これはデジタルだから可能となり

THE PLATE THAT PAYS
経営を変え、利益を生む SONORA
日本全国 47 都道府県で累計 700 社超。
完全無処理 CTP プレート KODAK SONORA の
進化は止まらない。

コダック ジャパン
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-1-43
TEL.050-3819-1266 www.kodak.com/ja



 印刷会社のお助け寺
POD出力サービス **いんさつ駆込寺**

株式会社 ゴプス
<https://gops.co.jp>

〒733-0833 広島市西区商工センター1-4-29
TEL 082-279-9400 FAX 082-279-9402

ます。サービスプロバイダーとファクトリーを繋ぎ、ファクトリーの稼働率を向上し生産性を上げます。自社の強い分野への集中投資とそれ以外の分野は他社に任せることにより投資効率を上げることが可能となります。生産性が上がり得た利益をサービスプロバイダーに価格やサービスで還元することが可能となりサービスプロバイダーにもメリットが生じます。



一方、サービスプロバイダーは生産を気にすることなく、より个性的で独自性が強いストアフロントを立ち上げることに注力することが可能となり、新しい顧客を開拓することが出来るようになります。営業主体のサービスプロバイダーと各ファクトリーを繋ぐことで互いに相乗効果が生まれるようになります。グループメンバーの追加によっては、さらに新たなビジネスモデルを生み出すことも可能となります。これらを見据えて、顧客にとって魅力がある新たな顧客接点を作ることが成功の鍵となって来ます。

そこで「顧客に魅力的で収益性の高いストアフロントの開設」と題しましたが、そもそも「ストアフロント」とは何か、解決を提供できる新たな窓口。簡単にいうとECサイトのようなものです。例えば、抽象的なことは分かるけど、じゃあ、具体的にどんなことがあるの？というのを、例を交えてお話しします。

顧客に魅力的で収益性の高いストアフロントの開設

ストアフロントとは、解決を提供できる新たな窓口

- ① シーンに合わせる
- ② 特殊な製品に絞る
- ③ ソリューション（課題解決）製品の提供
- ④ ブランドオーナー用
- ⑤ コスト競争力がある専門店
- ⑥ ファクトリー協業を活用した

例えば、①のシーンとは、結婚式を彩る、イベントやスポーツ大会を盛り上げる、地域を旅する時に役立つ。これがシーンです。②の特殊製品というのは、超薄紙であったり、厚紙であったり、特殊な加工であったり、特殊な製本であったり表面加工です。③のソリューションというのは、例えば MUD であったり、SDGs であったり、ノーカーボンであったり、そして医療や教育に役立つ製品であったり。これが、実はソリューションです。つまり、このシーンに関係する商材、こういった加工に関係するサービス、そしてこんな理念を発信できる提供の窓口。これを仮に DX-PLAT に置き換えたらどうなるかを考えたいと思います。

④は、「ブランドオーナー」の明解な表現はありませんでした。ただ、ブランドを所有する企業の総体とか代表なので、例えば、アマゾンに商材を出した時のアマゾンの時の窓口、これを「ブランドオーナー」というそうです。例えば、ブランドに沿った印刷物や、ノ

ベルティの管理と製作。例えば、全国各地の事情に合わせた製作、また、全国各地にあるので管理や倉庫や配送コストを解決するための窓口。例えば、CO2 の削減や SDGs にも貢献するので、これを一括一律の発注じゃなくて、地域の事情に合わせて販促ツールを発注や製作するという考え方です。

⑤の、コスト競争力がある専門店のストアフロント、EC サイト。これは今実際に DM の集団であったり、一色、二色の集団であったりというようながあります。DM の総合サイト、DM も各社いろんな特徴がありますので、そういった総合サイトであったり、最近では同人誌やコミックというのが非常にブームですので、そういうエキスパートの集団であったり、そういったパッケージの専門集団。つまり、同じ分野のエキスパートの工場が連携する場合です。

⑥は、ファクトリー協業を活用した EC サイト。例えば、書籍を請け負いますが、本文、表紙、カバー、表面加工、製本の役割を決めてしまう、そういった集団。それから、パーツが必要な印刷製品は同じスキームで展開できたり、アプリケーションを作成し自動化したり、そういう集団。つまり、ファクトリーを作りますが、そのグループ内で分担する工場の製造という考え方です。

これもちょっと何を言っているかよくわかりませんので、①②③をまとめます。クライアントがいて、そして EC サイト、ストアフロントを作ったとします。先ほど言った、例えば、表紙は特殊な表紙で、製本は特殊な製本でいろんな加工ができる、書籍には非常に強い集団を仮に作ったとすれば、そういう集団を作って、そこにアプリで結ぶ。そしてアプリで結ぶという考え方です。

正直言って、まだ何も始まっていないので、あくまでこれは産業戦略デザイン室でいろんなパターンを考えた1つの例にしかすぎません。そして、今これが瞬時に役立つのかというと、なかなか現状、絵空事に聞こえているかもしれません。しかしながら絶対10年後、20年後の世界は間違いなくこの世界になっているはずですよ。

ストアフロントと言いましたが、今は手軽に EC サイトを作られるものがあります。そして、いろんなファクトリーもいろんな強みを持った会社さんがたくさんあります。DX-PLAT というしくみをお互いが使って、そして、協業によって新たな収益を作っていきたいというのが、今回の全印工連の DX-PLAT に至るコンセプトの考え方です。



さて、「バックカスティング2030」、弊社のSDGsのレポートです、これは。もう一度言います。なかなかDX-PLATというのが、何が有効なのかということ盛んに言われます。その理由は長年の本業のノウハウがあるから明確です。でも、そのノウハウの市場は年々縮小しています。その縮小しているところを、一生懸命過去の延長上でたどっても、先は増えることがありません。

昭和時代は、いい物をたくさん安く作れば儲かりました。今はいい物を安くたくさん作っても売れません。今はいい物を高く少なく売るのが、これからのビジネスモデルです。だから、長年のノウハウで追いかけるとういうことになるのです。これでは成長はありません。つまり、今のビジネスモデルを全く違うかたちで考えましょうというのがこれです。これを逆戻りします。そうすると、自社にはない新たなモデル、全く別のフィールドが現われるはずです。

実は弊社、30人の会社です。正社員は20人、あとはパートさんだけです。毎年経営計画を社員の手で作っています。その基になるのはCSRのツースターということになっていますが、去年、2030年にどんな姿にしたい？ということを経営計画の時に5月からスタートしました、8月がうちは決算なので。5月からスタートして、2030年、もっと言うと2050年にどんな会社にしたい？という話をブレインストーミングしたんですね。たくさん出てきます。こんな会社だったらいいな、こんな物を売ったらおもしろいな。ということで時間を押して、これをじゃあ、具体的に来年何をやらしたいのかとなると、おもしろいことが起こります。

理想はどれだけでも言葉にできます。でも、具体的なことは言葉にできません。なぜできないか。理由は簡単です。自分たちの常識が邪魔するのです。今の自分たちがあるその世界で表現をしようと思うと、後戻りの言葉は出て来ません。だから、全く別のフィールドを考えます。

弊社は何が足りないかと、種明かしをします。弊社が2030年の株式会社マルワの第一選定で出てきた言葉は、「ペーパーレス」です。うちも印刷会社です。加工機もありますし、ベビーですが4色機もありますし、

デジタルもあります。でも、彼らから出てきた答えは「ペーパーレス」なんです。じゃあ、ペーパーレスの具体的な姿は何かというと、彼らは、紙はいずれ高級品になる。したがって、高級品になるように自分の会社の物を磨く。また、無い物を取り入れるということで、今「5年計画」がスタートしています。その計画の中には、うちの協力会社では実現できないものがたくさんある。ということは、全く別の場所にそのフィールドを移さないと、2030年に印刷以外の付加価値を出すことはできないという結論に至りました。

何でDX-PLATが必要なのか、この答えは誰も分かりません。ただ1つだけ言えるのは、印刷業界が目指すデジタルトランスフォーメーションは、実は全印工連として1つのモデルを作りました。そこに参加をまずしてみてください。ダメかどうかはやってみなきゃ分からないけど、やらなければ多分今のままです。でもやれば、何か絶対に仲間と協業で1つこんなことができるねという、そういったものが出てくるはずですので、DX-PLATをぜひ使っていただきたいと思います。

一生懸命勉強してきました。そしてDX-PLATも読んでできましたし、産業戦略デザイン室でこの発表を分担でやるということで、全員に言いましたが、「DX-PLATを使う動機づけの説明。これできますか」と言って、ある人に叱られました。「今頃何を言っとるのだ」と。ということで、今日の私の話は、あくまで動機づけです、アクションです。でも、今日の話のなかで、1つでもこれはやったほうがいいなと思ったら、ぜひ参画してみてください。これは企業規模には全く関係ないと思います。むしろ、小さな国内事業のほうがチャンスはあると思っています。

ご清聴ありがとうございました。



静電気除去装置の

 春日電機株式会社

広島営業所

静電気測定機器・帯電装置・コロナ処理機

〒733-0005 広島市西区三滝町22-14
TEL (082) 509-5190
FAX (082) 509-5191



株式会社 小森コーポレーション

本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋3-11-1
TEL.03-5608-7803~8(営業直通)

九州営業所 〒812-0018 福岡市博多区上牟田1-15-27
TEL.092-433-7611

<http://www.komori.com>

【中央労働災害防止協会（中災防）中国四国安全衛生サービスセンターよりお知らせ】

職長等の安全衛生教育の対象業種が拡大されました！

令和5年4月1日から、職長等に対する安全衛生教育※が義務化になります。

労働安全衛生法施行令の改正により、職長等に対する安全衛生教育が必要となる業種に、これまで対象外であった「食料品製造業（うまみ調味料製造業及び動植物油脂製造業を除く。）」、「新聞業、出版業、製本業及び印刷物加工業」が新たに加わります。

※「うまみ調味料製造業及び動植物油脂製造業」については、すでに職長教育の対象です。

職長とはどのような立場の人でしょうか？

「作業中の労働者を直接指導又は監督する者」とされています（労働安全衛生法第60条）。職長とは総称に過ぎず、事業場によっては、監督、班長、リーダー、作業長など、さまざまな名称で呼ばれています。名称はともかく、仕事を行う上で、現場で指揮、命令する人が職長です

注. この研修については、2日間で受講料が19,800円必要となりますので、
現在、全印工連では組合員の皆さまを対象に、各工組への講師派遣を計画しております。

【広島労働局からお知らせ】

令和5年「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

～ 今年も暑い夏がすぐそこに待っています 何か対策を考えていますか ～

夏季を中心に熱中症の発生が相次ぐ中、職場においても例年、熱中症が多数発生しており、重篤化して死亡に至る事例も後を絶たない状況にあることから、業界、事業場ごとに、熱中症予防対策に取り組んでいます。

令和4年の職場における全国の熱中症による死傷災害の発生状況（令和5年1月13日時点速報値）をみると、死傷者数は805人（令和5年3月8日時点の速報値における広島県の死傷者数は20人）、うち死亡者数は28人（広島県は死亡者なし）となっており、令和3年と比較すると、死傷者数、死亡者数とも大幅に増加しており、依然として熱中症による労働災害が後を絶たない状況にあります。

このため、本キャンペーンを通じ、すべての職場において、「職場における熱中症予防基本対策要綱」に基づく基本的な熱中症予防対策を講ずるよう広く呼びかけるとともに、期間中、事業者は

- ① 暑さ指数（WBGT）の把握とその値に応じた熱中症予防対策を適切に実施すること
- ② 作業を管理する者及び労働者に対してあらかじめ労働衛生教育を行うこと
- ③ 衛生管理者などを中心に事業場としての管理体制を整え、発症時・緊急時の措置を確認し、周知すること
を重点に置き推進することとしています。

【具体的な実施すべき事項】上記の3つの項目以外

- ・ 温度が上がる場所での作業は、簡易な屋根の設置、通風又は冷暖房設備の設置、ミストシャワー
- ・ 作業場所の近くに冷房を備えた休憩場所又は日陰等の涼しい休憩場所の設置
- ・ 休憩場所には、氷、冷たいおしぼり、水風呂、シャワー等の体を適度に冷やせる物品および設備を設ける
- ・ 水分及び塩分の補給を定期的かつ容易に行うことができるよう飲料水、スポーツドリンク、塩飴等の備え付け等を行う
- ・ 状況が悪化した場合に対応できるように、休憩するものを一人きりにしないことや連絡手段を確認しておく
- ・ 作業中は巡視を頻繁に行い、声をかけるなどして労働者の健康状態を確認する
- ・ 熱を吸収し又は保熱しやすい服装は避け、透湿性及び通気性の良い服装にする
- ・ 身体を冷却する機能を持つ服の着用も検討する
- ・ 直射日光下における作業は、通気性の良い帽子、ヘルメットを着用する
- ・ 労働者の体調不良時に搬送を行う病院の把握や緊急時の対応について確認を行い、労働者に周知しておく
- ・ 本人や周りが少しでも異変を感じた際には、必ず、一旦、作業を離れ、病院に搬送するなど措置をとる

【福山支部だより】 4 月例会

「知っとけばよかった〜!の後悔をなくすマネー講座」 ファイナンシャルプランナー

2023 年 4 月 19 日(水)、福山支部価値組委員会の 2023 年度の最初の例会、4 月(第 231 回)例会を開催しました。今回はスペシャルゲストとして広島から中本理事長がお越しくださいました。ご挨拶を頂く中で、DX-PLAT のことや、10 月の全日本印刷文化典広島大会についてお話を下さり、現況を共有することができました。

そして今回は、いつもと少し趣向を変えて、ファイナンシャルプランナーさんをお招きしてスキルアップ講座「知っとけばよかった〜!の後悔をなくすマネー講座」を開催。お金について、投資について、お話を伺いました。日本ではやっと学校教育でお金について学び始めた段階で、もう大人になった我々は基本を教わることなく、仕事をしていくうちになんとなく学んでふんわり実践していた。今回、マネーリテラシーの基本を、分かりやすい例えを交えながら優しく教えてもらった。しっかり現状を認識し、自分たちが将来どうなっていきたいか、そのためにどうすればよいか。これからは知って得するという時代から、知らない人だけが損をしていく。知るのと知らないでは大違い。ちゃんとしたアドバイザーにつ

いてもらって、種を植え育てていく。なんか、、、仕事の基本とおんなじだってお話を聴きながら思いました。

さて、次回の例会でも、違うメンバーさんをお願いをしています。毎月、お一人ずつ繋がっていくと、それぞれの得意分野を共有でき、地域のDXの繋がりになっていったら良いと考えています。こうやって集まって、共有することで、刺激やヒントをお互いに情報交換しながら、自社の仕事のヒントやモチベーションアップに。そして自社の強みに気づくことに繋がればと思っています。ありがとうございました。(小田)



事務局だより

◎ 組合のうごき

4月	13日	組合会計監査	印刷会館
	21日	JPPS講習会	web会議
	26日	第1回常任理事会 第1回拡大理事会、会館取締役会	印刷会館
	27日	常任役員会・理事・情報	東京
5月	10日	青年部会総会	印刷会館
	12日	CSR推進委員会	東京
	16日	環境労務委員会	東京
	17日	広島県印刷工業組合通常総会 広島印刷会館株主総会	印刷会館
	23日	常任役員会・通常総会	東京會館
	25日	経営革新マーケティング委員会	東京

◎ 組合員の異動

【加入】 商 号 株式会社新生(広島西南)
株式会社ベッセル(福山)
加入年月 令和5年4月

【脱退】 商 号 ㈲トータルワーク(広島西北)
脱退年月 令和5年4月

広島県印刷工業組合通常総会
開催のご案内

次のとおり、通常総会を開催しますので
万障お繰り合わせのうえご出席ください。
日時/5月17日(水)午後4時00分
場所/広島印刷会館会議室
今回は懇親会を開催いたしません



(有)石井製本所

〒734-0025 広島市南区東本浦町15番8号

TEL (082) 282-5027

FAX (082) 282-5270

無線トジ

上製本

手帳

中トジ

カレンダー

各種折り